

# 介護・福祉の充実求めて

## 安江ゆうこ市議が初質問



選挙後初めての3月市議会。安江ゆうこ市議は選挙でかけた公約をもとに、市民の生活の実態を紹介しながら、介護、福祉問題で一般質問を行いました。

### 介護サービス利用料本人負担の減免を

介護保険のサービスを利用するには、余裕のお金がない多くの高齢者。在宅サービスを利用されている方は、介護度が重い人であっても月に1万円しか利用されていない現状。安江ゆうこ市議は、安心して介護が受けられるよう利用料の減免を要求しました。



### 家族介護慰労金支給制度の拡充を

介護保険サービスを利用しないで頑張る家族で介護をされている方々。そういう方に対する「家族介護慰労金」の支給は、平成21年度はゼロ。安江ゆうこ市議は、「介護度4、5を、介護度2から、また市民税の非課税ではなく、課税世帯までに拡充を」求めました。

友広市長は、「この介護をされている方々の励みになるような形での制度の見直しがいよいよではないか」と思っている。検討させていただきたいとのべました。

### 孤独死という悲しいことがないような市の対応を

松浦市でも起こっている孤独死。安江ゆうこ市議は「このような悲しいことがおこらないように市としての対応」を、質問しました。

友広市長は、「この単身高齢者をどのように見守っていくかということは、地域にとって大きな課題であり、何とかしなければならぬ、そういう思いを強くした」と述べました。

障害者手帳を持っていないくても、介護度が1～3の人でも、一人で外出できないと認定されたら障害者控除の対象になります。詳しくは安江ゆうこ市議までに。



改修場所は、平本宅前（写真上）と田崎宅前

### 星鹿・北久保の側溝の改修が始まります

救急車も脱輪した星鹿・北久保の側溝。地域のみなさんの要望をもとに市役所・建設課に出向いた安江ゆうこ市議。建設課が現場を視察して、生コン支給により改修されることになりました。